
[ir] 【2021.10.28(木)】北陸大学IRシンポジウム2021のご案内

2件のメッセージ

asagao ML <asagaoml@highedu.kyoto-u.ac.jp>

2021年10月4日 11:30

To: erp-com@kaetsu.ac.jp

asagaoメーリングリストにご登録の皆様

平素よりお世話になっております。

北陸大学では、来る10月28日に「クラウドを活用したIRプラットフォームの構築と運用」をテーマとしたオンラインシンポジウムを開催いたします。
皆様のご参加を心からお待ちしております。

北陸大学 IRシンポジウム 2021

「クラウドを活用したIRプラットフォームの構築と運用」

主 催：北陸大学

共 催：金沢市近郊 私立大学等の特色化推進プラットフォーム

後 援：公益社団法人大学コンソーシアム石川

日 時： 2021年10月28日（木） 15：00～17：00

場 所： オンライン Zoomウェビナー

対 象： 大学の教職員、高等教育機関関係者、その他IR関係者

URL : <https://ir-info.hokuriku-u.ac.jp/symposium/>

内 容：

15:00～15:05 開会挨拶

15:05～15:35 事例報告 1

「大学のIR業務にクラウドを使うと何ができるのか？

- Amazon QuickSightを活用した半自動教学ダッシュボード、
Azure AutoMLとTableauの連係によるプレ分析の半自動化 -」

講師：大阪大学 高等教育・入試研究開発センター 准教授 和嶋雄一郎先生

15:35～16:05 事例報告 2

「Google Cloudをベースに行うデータインフラシステムとIRシステムの構築

- なるべく無料で行いたい！教学に優しいGoogleにのっかろう -」

講師：嘉悦大学 経営経済学部教授、FD・IR推進室室長 白鳥成彦先生

16:05～16:30 事例報告 3

「Tableau OnlineとGoogle Workspaceを組み合わせた分権型教学IRシステムの運用」

講師：北陸大学 学長補佐（情報・IR担当）、経済経営学部教授 田尻慎太郎

16:30～17:00 質疑応答、パネルディスカッション

モデレーター：北陸大学 高等教育推進センター長・教授 杉森公一

参加費：無料

申し込み： シンポジウム開催までに、以下のURLからお申し込みください。

https://hokuriku-u-ac-jp.zoom.us/webinar/register/WN_gktY8Xn7SGKkkoN3veT3Qw

問合せ： 北陸大学IR室 堀川、羅 （電話：076-229-1161、Email: ir@hokuriku-u.ac.jp）

●講師紹介●

和嶋雄一郎氏

2009年東京工業大学大学院修了（博士（工学））。青山学院大学附置情報科学研究センター 助手、東京大学大学院情報学環・学際情報学府特任助教、大阪大学 未来戦略機構 戦略企画室特任助教、同大学 経営企画オフィス講師を経て2017年より現職。現在の業務は、教育に関連するデータの収集と分析。IRI Lab. (Institutional Research Innovation Laboratory) を立ち上げ、教育・研究のみならず経営・人事を含めた大学IR全般を対象として、BI（ビジネス・インテリジェンス）ツールやAI（人工知能）を活用した業務改革や作業支援など、IRプロセスの刷新について研究を行っている。

白鳥成彦氏

2009年より嘉悦大学に所属。大学における中退がなぜ起きるのか、どう防止できるのかを考え、デザインと人工知能研究をベースにおいた教学施策・中退防止施策の研究・実践を行っている。一方で、嘉悦大学における教育データを収集・分析することで、収集・分析を行うIRシステムと施策を行うFDシステムの統合としてFD・IR推進室、データインフラシステムを構築している。

田尻慎太郎氏

嘉悦大学情報メディア副センター長、教務センター長、横浜商科大学IR室長を経て、2019年より現職。日本インスティテューショナル・リサーチ協会評議員。分権型IRシステムを構築し、その普及と教学IRデータを用いた因果推論の実証研究を行っている。

杉森公一氏

金沢大学大学教育開発・支援センター 准教授、金沢大学国際基幹教育院高等教育開発・支援部門 准教授、タフツ大学客員研究員を経て、2021年より現職。博士（理学）、修士（教育学）。IRとの関わりでは、金沢大学では大学情報戦略室、医学教育IR室を立ち上げ、大学教育再生加速プログラム（AP）事業テーマⅡ複合型「学生の主体性を涵養するカリキュラム・教育方法・学修支援環境の統合的な改革」においてアクティブラーニングおよび教学IRの推進を担った。オンライン学修環境のアセスメントに関心をもっている。

asagao MLの講読・配信を希望される方は下記からお願いします。

<http://www.highedu.kyoto-u.ac.jp/asagao/>

asagao ML <asagaoml@highedu.kyoto-u.ac.jp>

2021年10月4日 11:30

To: naru@kaetsu.ac.jp

[元のメッセージ非表示]